

1 播種後の気象経過(図1)

<10月> 高温・多雨傾向

気温は平年より高く、日照時間は平年より少なく、降水量は台風の影響で平年よりもかなり多くなりました。(気温:平年差+1.8℃, 日照時間:平年比90%, 降水量:平年比367%)

<11月> 多照・少雨傾向

11月は晴れの日が多く、多照・少雨傾向となりました。(気温:平年差+0.2℃, 日照時間:平年比112%, 降水量:平年比41%)。

<12月(上旬)> 多照・少雨傾向

気温は平年よりもやや低く、日照時間は多く、降水量は少なくなりました。(気温:平年差-0.8℃, 日照時間:平年比125%, 降水量:平年比11%)

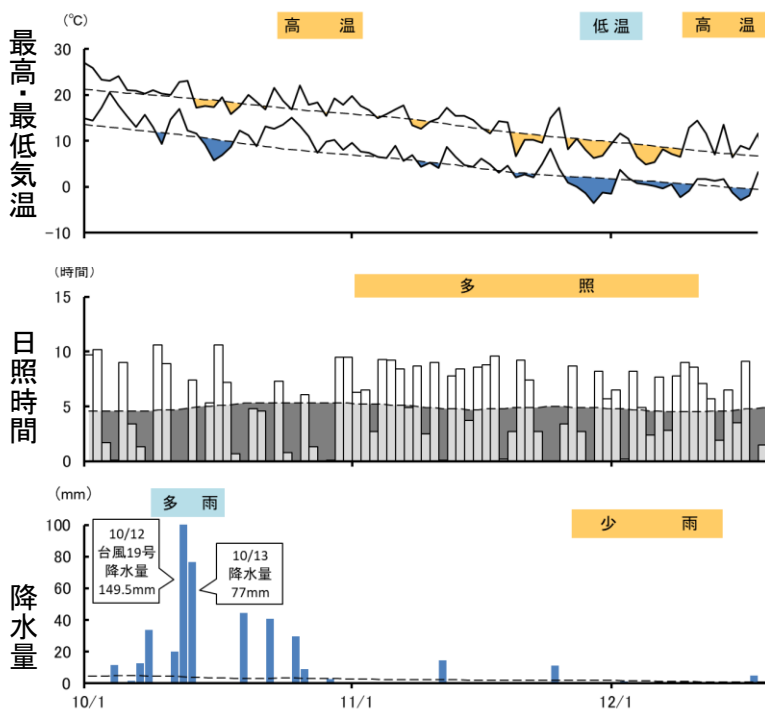


図1 気象経過(アメダス石巻) ※点線は平年値

2 生育調査ほの生育状況

(12月16日現在, 写真, 表1)

- ◆台風19号による浸水被害や稲わら処理等によって、播種時期が例年より大幅に遅れたことで、初期生育量は少ない傾向にあります。
- ◆草丈については、すべての調査ほ場において平年を下回っています。
- ◆茎数については、すべての調査ほ場において平年並～平年を下回っています。
- ◆播種が遅れたほ場については、株直し追肥(窒素成分で1kg/10a程度)を行い、生育量を確保しましょう。



ホワイトファイバー(水沼)



シラネコムギ(櫻崎)



表1 生育調査ほ12月16日調査結果

品種	調査ほ (旧市町)	条間 (cm)	播種日(月日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
			本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比
シュンライ	神取 (桃生)	29.5	11/02	+13	+13	8.3	-4.5	-2.2	195	36%	69%
ミノリムギ	高須賀 (桃生)	30.7	11/01	+13	+11	11.4	-3.8	-1.6	163	39%	60%
	真野 (石巻)	31.1	11/17	+22	+25	4.6	-5.8	-5.3	264	101%	107%
ホワイトファイバー	水沼 (石巻)	31.0	11/08	+19		7.3	-5		247	69%	
シラネコムギ	小船越 (河北)		11/09	+8	+12						
	樫崎 (桃生)	29.6	11/02	+7		9.7	-3.5		208	44%	

※ 平年差・比は過去5か年の平均値との比較。播種日の+は遅い、-は早いことを示す。

※ 水沼ホワイトファイバー調査ほは調査1年目、樫崎シラネコムギ調査ほは調査5年目のため平年差・比は記載しない。

※ 小船越シラネコムギは12月16日現在で未出芽だったため、データ記載無し。

3 今後の管理

(1) 排水対策 ～融雪や降雨によるほ場の停滞水を速やかに排出することが重要です～
暗きよが閉じているほ場がないか、再点検しましょう。また、明きよの手直しを行いましょう。

(2) 麦踏み

○ 麦踏みの時期と回数目安

3～4葉期に1回 + 越冬後茎立ち(大麦:3月上旬頃, 小麦:3月下旬頃)までに2回

★播種が遅く麦の生育量が少ないほ場では、1回目の麦踏みは麦とほ場の状態を見て実施しましょう。「生育が遅れており3葉期未満」「生育不良」「ほ場が湿っている」際には、無理に麦踏みを実施すると逆効果になる場合があります。

○ 麦踏みの効果

【株の踏圧】→ 分げつ発生促進, 深根化・倒伏軽減, 生育の均一化

【土壌の踏圧】→ 凍上害(霜や凍結による麦の持ち上がり)や干害の防止

(3) 雑草対策 ～雑草は追肥の効果を小さくし、また病害虫の発生を誘発します～
多発ほ場では除草剤散布を検討しましょう。



麦踏みは ほ場が乾いているときに実施しましょう!

麦踏みを土壌が湿っているときに行うと、土壌が固く締まった状態となって、根の伸長阻害や排水性の悪化による生育不良の原因となります。

ほ場が乾かない場合は、無理に麦踏みを実施する必要はありません。

1か月予報 (12/28~1/27) 仙台管区气象台 12月26日発表

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

<向こう1か月の気温, 降水量, 日照時間の各階級の確率(%)>



■低い(少ない) □平年並 ■高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



■低い □平年並 ■高い